

# ANNUAL REPORT 2022

**第59期 中間株主通信**

2022.4.1~2022.9.30

 **青山商事株式会社**

[ 証券コード：8219 ]



## 2023年3月期上期総括

株主の皆様におかれましては、日頃より青山商事グループに対し、格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、ウクライナ紛争の長期化や、急速な為替変動によるエネルギー価格の上昇、それに伴う物価高騰など、先行きが不透明な状況は依然として続いておりますが、新型コロナウイルス感染者数の減少などを受け、個人消費に持ち直しがみられました。

このような状況下、主にビジネスウェア事業において、7月中旬以降の新型コロナウイルス感染症再拡大による一時的な集客の落ち込みはみられましたが、約2年間コロナ禍で停滞していた買い替え需要に回復の兆しが見られたことや、行動制限に繋がる規制が緩和されたことなどから、主力アイテムであるメンズスーツやフォーマルウェアの売上が、前年同期を大きく上回る水準で推移いたしました。

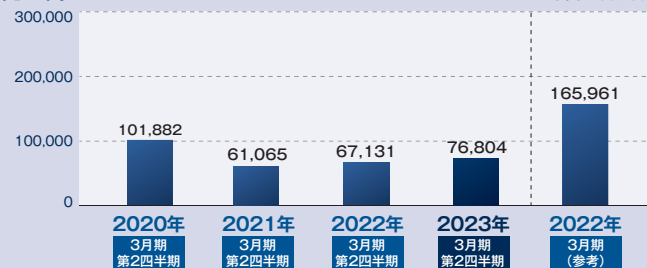
当社グループは、2024年3月期を最終年度とした3ヶ年の中期経営計画「Aoyama Reborn 2023」において、1.ビジネスウェア事業の変革と挑戦 2.グループ経営の推進 3.サステナブルへの取組を経営ビジョンに掲げ、各組織がお客様に向き合い、自立し、協働する「スクラム経営」を推進し、更なる企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

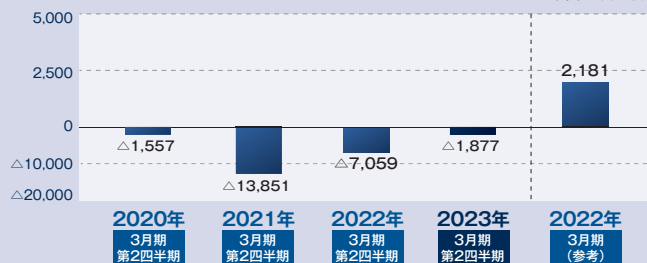
代表取締役社長

青山 理

### 売上高 (単位:百万円)



### 営業利益又は営業損失(△) (単位:百万円)



### 経常利益又は経常損失(△) (単位:百万円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益又は四半期純損失(△) (単位:百万円)



# セグメント

## ビジネスウェア事業

青山商事(株)/ブルーリパース(株)/(株)エム・ディー・エス/(株)栄商/服良(株)/青山洋服商業(上海)有限公司/メルボメンズウェア(株)

売上高構成比  
**63.8%**

当事業の売上高は490億47百万円(前年同期比120.1%)、セグメント損失(営業損失)は34億27百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)73億74百万円)となりました。

当事業の中核部門であります青山商事(株)ビジネスウェア事業につきましては、7月中旬以降の新型コロナウイルス感染症再拡大による一時的な集客の落ち込みはみられたものの、約2年間コロナ禍で停滞していた買い替え需要や行動制限緩和によるオケージョン需要の回復が見られ、主力アイテムであるメンズスーツや

フォーマルウェアの売上が前年同期を大きく上回ったことなどから、当第2四半期(4月~9月)のビジネスウェア事業既存店売上高は前年同期比122.6%となりました。メンズスーツの販売着数は前年同期比112.3%の424千着、平均販売単価は前年同期比104.0%の27,589円となりました。

なお、当社は、2022年4月1日付で(株)エススクエアードの発行済株式の全てを取得し完全子会社化したことに伴い、持株会社である(株)エススクエアード及びその傘下のグループ会社でありオーダースーツブランド「麻布テーラー」を展開するメルボメンズウェア(株)、メルボ紳士服工業(株)の計3社を連結の範囲に含めております。

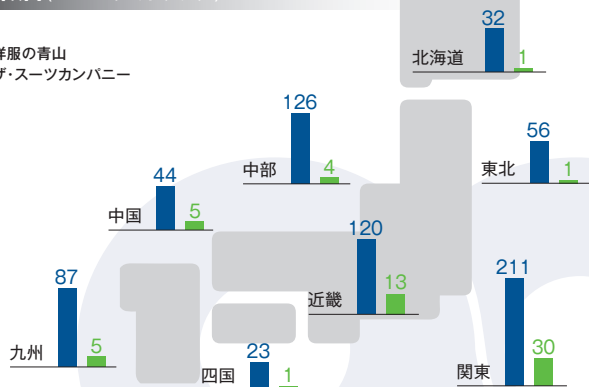
また、当第2四半期連結会計期間において、(株)エススクエアードは、メルボメンズウェア(株)を存続会社とする吸収合併により消滅しております。

■青山商事(株)ビジネスウェア事業商品別売上高		前年同期	当第2四半期	
		金額	金額	増減
重 衣 料	スーツ・スリーピース	10,053	11,684	1,630
	ジャケット	1,284	1,560	276
	スラックス	2,637	2,811	174
	コート	96	89	△7
	フォーマル	5,661	7,697	2,035
軽 衣 料	シャツ・洋品類	7,649	8,988	1,339
	カジュアル類	1,028	1,154	125
	その他商品	3,124	3,729	604
レディス類		7,082	7,688	606
補正加工賃		1,232	1,467	234
合計		40,041	47,169	7,127

(注)1.その他商品は、靴、肌着、雑貨等です。  
2.レディス類には、レディススーツ、レディスフォーマル、レディス洋品類、パンス等が含まれております。

## 営業店(2022年9月末現在)

■洋服の青山  
■ザ・スーツカンパニー



(注)「ホワイト ザ・スーツカンパニー」、「ユニバーサルランゲージ」、「ユニバーサルランゲージ ジャーズ」及びアウトレット業態については、「ザ・スーツカンパニー」に含めております。

## カード事業

(株)青山キャピタル

売上高構成比  
**3.1%**

当事業につきましては、経済社会活動の正常化に伴いショッピング収入が増加したものの、新規会員獲得を目的とした販促費の増加などにより、売上高は25億18百万円(前年同期比103.6%)、セグメント利益(営業利益)は11億47百万円(前年同期比98.7%)となりました。

また、資金につきましては、親会社であります青山商事(株)等からの借入と社債の発行により調達しております。なお、2022年8月末時点の有効会員数は404万人であります。

## 印刷・メディア事業

(株)アスコン

売上高構成比  
**5.6%**

当事業につきましては、印刷・販促関係の需要回復はあったものの、前年同期にあったデバイス端末の大口売上の反動などから、売上高は51億96百万円(前年同期比80.9%)、セグメント利益(営業利益)は6百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)4億4百万円)となりました。

## 雑貨販売事業

(株)青五

売上高構成比  
**10.5%**

当事業につきましては、行動制限の緩和などによる巣ごもり需要減に加え、水道光熱費やキャッシュレス決済に伴う手数料など経費が増加したことなどから、売上高は80億27百万円(前年同期比97.3%)、セグメント利益(営業利益)は1億80百万円(前年同期比50.6%)となりました。

なお、2022年8月末の店舗数は116店舗(2021年8月末111店舗)であります。

## 総リペアサービス事業

ミニット・アジア・パシフィック(株)

売上高構成比  
**7.8%**

当事業につきましては、経済社会活動の正常化に伴って、日本及び海外事業ともに需要が回復したことなどから、売上高は60億2百万円(前年同期比127.9%)、セグメント利益(営業利益)は53百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)5億82百万円)となりました。

## フランチャイジー事業

(株)glob

売上高構成比  
**8.1%**

当事業につきましては、主にフードサービス事業において、前年同期にあった時間短縮営業や酒類提供の自粛等の影響の反動などから、売上高は62億19百万円(前年同期比127.4%)、セグメント利益(営業利益)は4億9百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)1億31百万円)となりました。

## その他

(株)WTW/(株)カスタムライブ

売上高構成比  
**1.1%**

その他の事業につきましては、売上高は8億88百万円(前年同期比109.4%)、セグメント損失(営業損失)は1億6百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)1億21百万円)となりました。

(注)1.本資料に記載の金額は単位未満を切り捨てております。  
2.連結財務ハイライトについては、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年3月期から適用しております。

# 会社概要

社名	青山商事株式会社
設立	1964年5月6日
資本金	625億4千万円
従業員数 (2022年9月30日現在)	6,733名(3,138名)(連結) 3,025名(1,502名)(単体) (注)従業員数の〔 〕は臨時従業員であり外数で記載しております。
事業所	本社 広島県福山市王子町一丁目3番5号 東京オフィス 東京都台東区上野四丁目5番10号TSC TOWER3F~7F 神辺商品センター/井原商品センター/田川商品センター/千葉センター/ ロジスティクスセンター横浜町田

## 株主優待割引券のご案内

毎年3月31日及び9月30日現在の当社の株主の皆様へ「株主優待割引券(20%OFF)」をご送付申しあげております。

### 株主優待割引券の発行基準

毎年3月31日及び9月30日現在の株主名簿に記録された株主各位に対し、そのご所有株式数に応じ、次のとおり株主優待割引券を発行いたします。



### 所有株式数

100株以上1,000株未満……………3枚  
1,000株以上3,000株未満…………4枚  
3,000株以上……………5枚

### 有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年7月上旬	翌年6月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年12月末日

### 取扱い店舗

株主優待券裏面に記載の店舗にてご利用いただけます。

## 株主メモ

事業年度： 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会： 毎年6月開催  
基準日： 定時株主総会 期末配当金 中間配当金  
毎年3月31日 毎年3月31日 毎年9月30日  
(その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。)

単元株式数： 100株  
公告方法： 当社ホームページに掲載いたします。ただし、当社ホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 <https://www.aoyama-syouji.co.jp>

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関： 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人： 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
事務取扱場所 (郵便物送付先)： 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)： 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

(インターネットホームページURL)： <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

### ▶ 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

### ▶ 特別口座に関する手続きについて

2009年1月5日より、当社をはじめすべての上場会社の株券は、一斉に電子化されております。これに伴い、従来の株券は無効となり、株主様の権利は電子的に証券会社を通じて証券保管振替機構(「ほふり」)で管理されております。また、株券電子化のお手続きがお済みでなかった株主様の権利は現在、三井住友信託銀行株式会社(特別口座の口座管理機関)の特別口座にて管理されており、お手元の株式を売却するには、証券会社に口座を開設し、特別口座から株式を振り替えるお手続きが必要となります。

詳しいお手続きに関しましては、上記の電話照会先にお問い合わせください。

上場証券取引所：東京証券取引所 プライム市場